

## 総 裁 賞



### 群馬県 前橋市立粕川中学校 2年 松島 遥野さんの作品

僕の祖父は、僕が小さな頃から米を栽培しており、祖父の田んぼは、僕にとって思い出深い場所となっています。

ある日、その田んぼにカルガモの親子が訪れている姿を見ました。カルガモの親子が仲良く連なって泳いだり水面をつついたりしている様子に、愛おしさを感じ、目を惹きつけられました。また、人間にとっても野鳥にとってもこのような安らげる場所がこの先もあり続けて欲しいと感じました。

僕が見た風景に僕が感じた感情を込めて、愛鳥ポスターとして描くことにしました。僕は、このポスターを制作するにあたって、以下のような点を工夫しました。空の微妙な色の変化。遠くの背景には、空気遠近法を利用し、手前のものに目がいくようにしました。また、葉やカルガモの羽毛の1本1本の描き込みに神経を使うことはもちろん、水面に反射するカルガモ親子の影や手前の畦は、ピントを少しはずすことにより、主役のカルガモに見る人の視線がいくようにするなど、絵全体として、なるべく妥協をしないように心がけました。

こうしたことで、画面のなかに、カルガモの親子がうまく調和することができたと思います。